

経営比較分析表 / 団体全体 (令和3年度決算)

兵庫県 高砂市

【事業概要】

業務名	業種名	現在配水能力(合計)(m ³ /日)	類似団体区分	施設数	1日平均配水量(m ³)
法適用	工業用水道事業	100,800	中規模	1	55,561
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	給水先事業所数	契約水量(m ³ /日)	管理者の情報	
-	97.7	2	100,800	自治体職員	

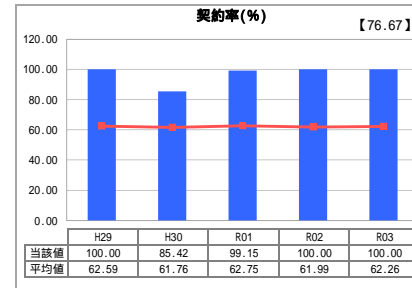
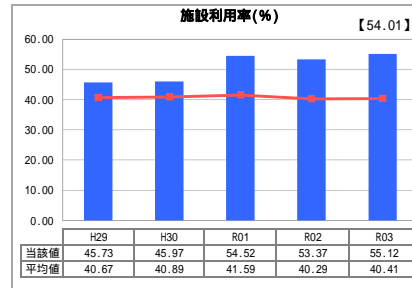
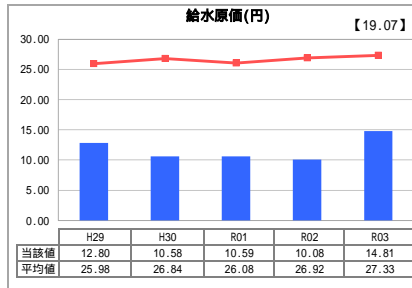
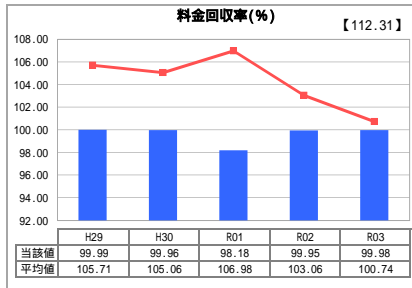
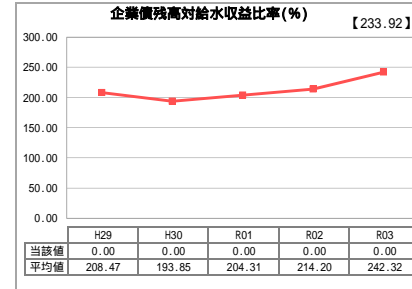
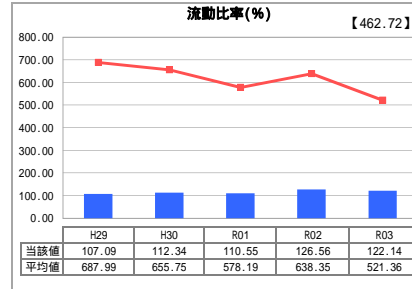
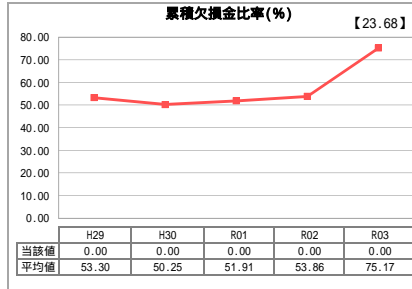
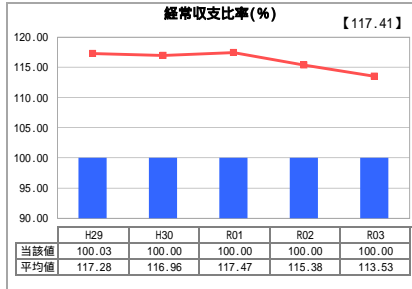
グラフ凡例

■ 当該団体値(当該値)

- 類似団体平均値(平均値)

【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

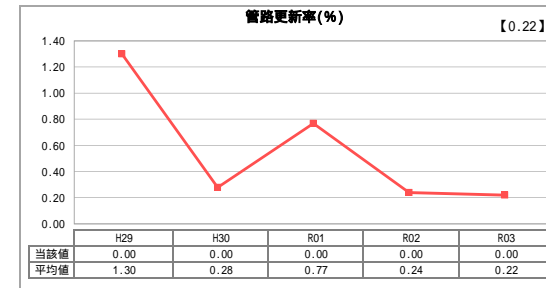
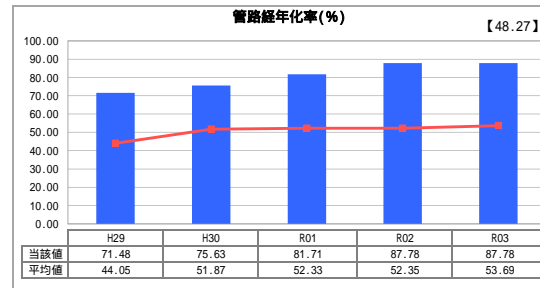
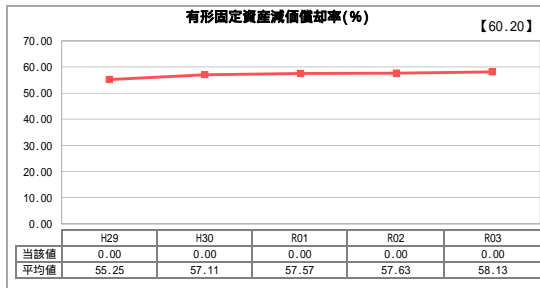
1. 経営の健全性・効率性について

受水企業2社が費用全額を負担する負担金制度となっているため、累積欠損金、企業債残高は発生せず、経常収支比率・料金回収率はほぼ100%で推移している。
施設利用率は昨年に比べ1.75%改善し、55.12%となっている。
給水原価は14.81円で、全国平均より安価となっている。

2. 老朽化の状況について

固定資産は公営企業会計基準見直し前の「みなし償却制度」により、有形固定資産減価償却率は発生していないが、管路経年化率は全国平均に比して高く、老朽化が進んでいる。

2. 老朽化の状況



全体総括

安価な給水原価の維持、水道事業への寄附金確保、老朽化した管路等の計画的な修繕・更新などによる安定した事業の継続に向け、受水企業2社と協議しながら、今後も事業運営を継続して行く。